

令和6年11月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和6年11月19日(火) 9時30分～10時53分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
 - 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第22号 令和6年度第3回高原町小中一貫教育校準備委員会について
 - 報告第23号 令和5年度高原町一般会計決算について
 - 報告第24号 令和6年度第1回高原町通学路合同点検対策会議について
 - 第4 その他
- 3 出席委員

教育長	西 田 次 良		
教育委員	有 水 りえ子	福 丸 幸 治	
	温 谷 一 浩	横 山 由 貴	
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局

教育総務課			
課 長	田 中 博 幸	対 策 監	安 影 亜 紀
課長補佐	寺 師 淳一郎	指導主事	柏 木 友 和
学校教育係長	山 下 浩 樹	文化財係長	大 學 康 宏
- 6 会議内容

◎開 会 9時30分

西田教育長 【1 開会】
開会を宣告する。

西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】
議事録の署名人に、西田教育長と横山委員を指名する。

西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】
まず学校教育からでございますが、一貫教育関係です。今年度の一貫教育はつながる部会ということで、国語、社会、算数と数学、理科、外国語そしてふるさと教育と教育支援、健康教育の8班でやっており

ます。11月1日に一貫教育研修会として広原小学校で授業研究会を行いました。実は今年の工夫で各班の授業発表を広原小学校は、8班の中の国語と社会と教育支援の3つを行っております。次が狭野小学校で、11月22日に予定をされていますが、算数とふるさと教育と健康教育の3つ、合わせて今6つになりますが、残りの2つの理科と英語は高原中学校の重点支援訪問というのがあるのですが、ここでその2つを行うというふうに工夫をして取組んでいます。その他の3つ学校は学校訪問で研究授業をしてもらっていますので、全ての学校で1回ずつ研究授業をやってもらっている状況です。

10月31日に教頭対象の学力向上ミーティングを実施しております。第2回目になりますが、第1回目は各学校が学力向上に対しての年間計画を作って取組んでおりまして、その取組についての具体的な方策について、そして今回、第2回目で資料作成を通して、昨年度の取組を振り返りながら、今後の取組を確認するというところで実施しております。どこの学校も工夫をして取組んでいただいております。

10月30日は第3回目の小中一貫教育校準備委員会を実施いたしました。これは後で詳しく報告をいたしますが、今年度3回目ということで、55名の委員が出席していただきました。中身は、新学校名の承認、校歌・校章等の協議をはじめ、それぞれ各4部会で熱心に協議をいただいたところあります。町の広報には掲載をいたしております。

社会教育関係は1つだけなのですが、恒例の県市町村対抗駅伝に向けて選手選考会が終わりまして、昨日、選手の激励会を行いました。現在20人の選手が決定をしております、あと2人が今、調整中なのですが、一人ひとりが力強く抱負を述べてくれたところです。来年の大会は、これまでは宮崎市内を駆け巡っていたのですが、そのコースが叶わなくて県総合運動公園の中での周回コースで行われることになりました。区間等の順番等も変わったりして、例年と違う取組みですが、応援に行きたいと考えております。

その他では、12月15日に第2回の教育支援委員会を実施しております。この教育支援委員会ですけれども、特別な支援が必要な子どもたちが、来年、就学するにあたりまして、一人ひとりのニーズに応じた教育指導、助言ができるようにというふうに行うところでありまして、これは6月から保育園・所の訪問をして、その後、夏、秋と2回相談会を行って、就学時検診も行ったうえで、この支援委員会を実施しているところであります。

私からは以上です。

教育長 事務局追加があればお願いします。

田中課長 それでは、連絡事項を申し上げます。

3ページをお開きください。

22日、金曜日、西諸県地区社会教育委員連絡協議会第3回研修会

をほほえみ館で予定しています。高原町が会場ということで、会の中でアトラクションとして高原町文化連盟の大正琴の演奏が始まりまして、開会行事の中で教育長にご挨拶をいただき、その後、実践発表ということで高原町社会教育委員、高原町文化連盟会長の米澤ひろ予さんに実践発表を行っていただきます。その後、社会福祉法人、石井記念友愛社の小嶋理事長に講演を行ってもらいます。

24日、日曜日です。第3回日本発祥の地健幸駅伝競走大会を行います。町制施行90周年記念事業として行います。スタートが狭野神社の西参道からで、北狭野内を走って、湯之元、蒲牟田、蒲牟田の坂を上って町総合運動公園でゴールとなります。全長10キロを切るくらいの距離で7区間、小学生、中学生、一般の24チームが参加します。また、大会の役員として多くの町民の方に協力いただくこととなります。

25日、月曜日です。高原小学校の学校閉校式実行委員会が行われます。教育総務課も参加します。

28日、木曜日に令和6年広原小統合実行委員会が開催され、こちらにも教育総務課から参加します。

12月に入りまして、令和6年度市町村教育委員研修会ということでオンラインでの研修が実施されます。こちらについては後程、その他のところで説明をいたします。

4ページをお開きください。

教育委員の皆さんには、ラインの方で日程調整をさせていただきました教育委員会定例会を18日高原中学校で行います。こちらについても後程説明をいたします。

24日が学校2学期前半の終了する日となっております。

26日、第4回高原町小中一貫教育校準備委員会を高原中学校で開催します。

私の方からは以上であります。

教育長 ただいま説明をしました事項について、質問等があれば挙手をお願いいたします。

有水委員 **【質問】**
報告事項の中の11月31日、4・5歳児の園訪問というのは、就学前の子供さんたちに対することかと思うのですが、もう少し詳しく内容を教えていただければと思います。

柏木指導主事 **【回答】**
調整監方が園に行かれて、子どもたちが遊んでいる様子を見たり、園長先生等から気になる園児について情報を共有し、それを課内で共有し、次年度の教育支援に役立てていくような情報を収集する園訪問を定期的に行っている状況です。

有水委員 【質問】

その園訪問は、町内の公立保育所ということで、他に並木保育園や遍照寺なども含まれているのでしょうか。

柏木指導主事 【回答】

はい。おっしゃるとおりです。本町の小学校に来る予定の園児がいれば、都城市や小林市も対象に訪問しています。

有水委員 【質問】

立切遺跡レーザー探査とありますが、遺跡調査をレーダーを使ってやるメリットを詳しく教えてください。

大學係長 【回答】

通常の遺跡の場合は、確認調査と言いまして重機を使ったり人力で掘削して遺物があるかないかを確認するのですが、立切遺跡の場合は地下に墓があるということで、地下に空洞を作って人を埋葬する施設が確認されていたので、表面を掘削しても判明しないということで、西都原古墳群等でよく使われている電気探査、端子を地上に差し電気の流れて地下に空洞があるかどうか確認する調査をしました。これによって、いくつか空洞が確認されたのですが、今後も調査をするかどうかを県と西諸農林振興局と協議することになります。

教育長 【4 日程第3 議事】

《報告第22号 令和6年度第3回高原町小中一貫教育校準備委員会について》

安影対策監 (資料に基づき説明)

温谷委員 【質問】

校歌・校章の協議のところで質問します。歌詞も曲も児童生徒からイメージを募集して専門家に依頼するとあるのですが、児童生徒からはいつぐらいを目途に締切るとかは具体的にになっていますか。

安影対策監 【回答】

理想とすれば4月、5月の開校式でお披露目できればと考えていますので、それを逆算するとできるだけ早く募集したいと考えています。ですが、予算の面とかもありますし、どなたを専門家にするかの選定もありますので、同時並行で進めていくことになるだろうと考えています。早ければ冬休みには募集したいと考えています

温谷委員 【質問】

専門家というのは、例えば高原町内の音楽の先生とか県内にもいろいろな方がいらっしゃいますし、高原町出身で頑張っていらっしゃる方もいらっしゃるのですけれども、まだ具体的にはこの方がいいなとか出ていないでしょうか。

安影対策監

【回答】

具体的に何名か候補が出ていますが、その方の得意分野などもあると思いますので、こちらで確認をしながら候補者を絞っていければと考えています。

温谷委員

【質問】

資料裏面の方で高原中が閉校式の予算は、150万円では厳しいと書いてありますが、具体的にいくらくらいもらえたらありがたいとか話は出ていないですか。

田中課長

【回答】

この中では、特段いくらくらいという金額は示されてはいません。高原中学校は、実行委員会がスタートしたばかりですし、また、各実行委員会で確保できる予算がないのかどうか、記念誌等についても販売などがあると思うので、そのあたりはご協力いただきたいと話をしてところです。また、予算確保についても、この式典部会のお話を伺いながら令和7年度予算、この実行委員会に関することは考えていきたいと話をしたところです。

教育長

《報告第21号 令和5年度高原町一般会計決算について》

田中課長

(資料に基づき説明)

温谷委員

【質問】

今、説明のあった育英資金貸付基金なんですけれども、その返還の何年後にいくら払うとか、月にいくら払うとか、年でまとめて返還するとか、それについて教えてください。

山下係長

【回答】

返還については、1年間まとめて4月に返される方もいらっしゃいますし、月ごとに返される方もいらっしゃいます。

温谷委員

【質問】

この方が就職されてから返還の義務が生じるのですか。

山下係長

【回答】

大学を卒業した次の月から2倍年で返す形で、4年大学ですと卒業

してから８年間で返還していただきます。

有水委員 【質問】

奨学金の関係で関連して、ろうきんからの融資の学資もあったと思います。この町の育英資金は利子もなくて助かるともいます。令和５年度は貸し付けがなかったということですが、ろうきんのまとまった金額を借りる方が多くなっているのかどうかの現状を教えてください。

山下係長 【回答】

ろうきんの教育ローンの貸付もしているのですが、令和元年度から借りる方がいらっしゃいません。ローンの上限が２００万円、１０年で返す形で高原町が原資を出してしていますが、借りる方がいらっしゃいません。小林、えびのでも年間２００万なのですが、２人から３人しか借りる人がいないとのこと。他に宮崎県がやっているのもあるのですが、ろうきんの審査などを含めたうえで利息も当然ありますので、借りる方がいらっしゃらないという状況にあります。通常の県の育英資金など当然審査が厳しかったり所得の条件があったりします。町の資金を借りられる方が少ないのは、他の銀行の融資や大学に行くのに２００万では厳しいという話もあります。

温谷委員 【質問】

５ページに学校基金がありますが、これはいろいろと学校に関しては使えるということのようですが、いずれは新しく学校の校舎も建てなければならないと思うのですが、それに特化した基金を設ける予定はないのですか。

田中課長 【回答】

現状を申しますと来年度、高原小学校の統合に伴う改修、改築をするのですが、この金額ではとても足りないという状況です。新たに積むことになると、町が持ち出す財源が必要になります。そこで、この基金を積み増しするのかということなのですが、建設間際になって積むというのは難しいので、財源に余裕があれば積んでいくということになると思います。現在は学校林の収益金の積立てしかしていないという状況です。一番は町の財政的に積み立てが出来るのかということです。健全な財政運営をするためにはこのような基金は必要になってくるとは思っております。

温谷委員 【質問】

要するに今のところは積み立てるお金も厳しいという理解でよろしいですか。

田中課長

【回答】

今のところこの基金がありますので、この基金と補助金や起債での対応になります。起債には利子が付きますが交付税の措置があるものもあります。一番は自主的な基金を積み立てて建設に着手するというのが理想なのですが、このあたりはまた財政とも話をしながら進めていかなければならないと考えています。

教育長

《報告第24号 令和6年度第1回高原町通学路合同点検対策会議について》

田中課長

(資料に基づき説明)

温谷委員

【質問】

横断歩道の設置にあたって1時間に300台の交通量という話が出たのですが、これは24時間あって一番多い時が300台ということでしょうか。

山下係長

【回答】

昨年度も別なところで横断歩道設置の要望があって、警察署の交通課の方が調べた所があったのですが、一番多い時間帯で計測はしたようです。当然ながら朝のラッシュ時と昼間の少ない時間帯では相当な差が出てきますので、通学路となると朝の時間帯となると思いますが、警察の方で検討して実施されています。

温谷委員

【質問】

警察で測る時間や日にちは前もって役場に連絡があるのでしょうか。

山下係長

【回答】

昨年は全く連絡がなかったので、警察署の都合でされています。

福丸委員

【質問】

このような点検をしていただきありがとうございます。狭野の方でも歩道の建設が進んでおります。

大型車の通る道路がどうしても穴があったりしますので、自転車を通るとパンクなども聞いたりします。このような点検は令和8年度も続けられますか。

田中課長

【回答】

この点検については、終わりのあるものではないですので、毎年このような形で進めていくことになります。道路の陥没については、建設水道課が町の担当になるわけですが、町の職員も外の勤務に

出たときに穴があれば報告してくださいと言われてますし、区長や住民から要望があれば、小さなものについては職員で対応し、大きなものは業者に依頼しています。また対応について、通行に支障がなければ時間がかかったりする場合もあります。基本的には、町道の管理は町に責任がありますので、適切に通行ができるような状況を作っていかなければいけないと思っております。通学路についても我々も気づけばすぐに担当課に対応をお願いしているところであります。

福丸委員 【質問】

私有地から草木が道路に出たりしているところは、どうされていますか。

田中課長 【回答】

人が住んでいない土地から歩道等に草木が出ている場合は、こちらで管理者を調べて、区長さんをお願いしています。土地改良区の管理する水路等については、土地改良区をお願いして草を刈っていただいたり、転落防止や立入禁止の看板を設置していただいたり、町だけでできないところについては関係者の方をお願いして対応しています。

福丸委員 【意見】

良く目にするのが道路の白線が消えているところがあります。子どもが自転車で通学するところは、早急に白線を引いてもらうのが大前提なのかなと思っておりますので、そういったところは早めにしていただくと助かります。

教育長 ≪令和7年度 高原町教育委員会学校暦（案）について≫

安影対策監 （資料に基づき説明）

温谷委員 【質問】

下から2段目、教育委員会の承諾を得て定める日とあるのは、教育長が了解すればいいと理解すればよいのですか。

安影対策監 【回答】

そう考えております。

委員 （採決）

教育長 （原案通り決定）

【5 日程第4 その他】

- 教育長 《（１）令和６年度市町村教育委員研修会について》
 《（２）令和６年度高原町ＰＴＡ連絡協議会「新春懇親会」について》
 《（３）教育委員会視察研修について》
- 田中課長 （資料に基づき若しくは口頭で説明）
- 教育長 視察研修の案についていかがでしょうか。
- 福丸委員 【意見】
 研修については、毎年１０月、１１月にしていただきました。教育委員会の九州大会等がない時には、私たちのスキルアップというところで町独自の視察研修をしていただいています。私の考えは、１月であれば日帰りで、午前中に定例会をして午後から視察に行くというのがいいのかなと思います。三股中学校の校舎を見に行くのが財源的なところもありますので、よいのかなと思います。
- 有水委員 【意見】
 私の場合も日帰りにしてもらった方がありがたいと思っています。三股中学校は生徒数が多い学校で、生徒の増加に応じて校舎の建設をされたと思いますので、どのような施設なのかなと思っています。
- 教育長 今年度につきましては三股中学校への日帰りの視察ということでよろしいでしょうか。
- 委員 （承認）
- 教育長 《（４）令和７年１月定例会について》
- 田中課長 （口頭で説明）
- 福丸委員 【意見】
 個人的には、１月２２日の水曜日がいいと思っております。
- 教育長 この日で調整します。
- 教育長 《次回１２月定例会及び学校訪問について》
- 田中課長 （口頭で説明）
- 温谷委員 【質問】
 来年の狭野小学校の学校訪問なのですけれども、役場に集合して行くことでよろしいでしょうか。

田中課長 【回答】

そのあたりのことについては、今後、委員の皆様と協議させていただきたいと考えております。

教育長 その他、何かないでしょうか。

田中課長 事前に温谷委員から令和5年度の決算について、2つの質問をいただいておりますので回答します。

まず1つ目に、決算の委員会の中の質問で令和7年度予算につながるような質問がありましたか、ということでありました。

この決算の委員会は、先ほど説明した資料により行い、10名の議員が全員出席され、今回の中では今後の見通しということで2つの質問が出ました。

高原小学校職員室の拡張の工事は終わったのか、予算の執行はいつになるのかと質問をいただいております。その回答としては、高原小学校職員室改修については、統合に伴う小学校改修の中で設計は令和5年度に行っておりますが、令和7年度に実施をする計画でありますとお答えしております。

もう一つは、高原小学校改修について、実際の工事費はいくらくらいになりますかというものでありました。それに対します回答といたしましては、設計の結果、6千3百万円を予定しておりますと回答しております。ご案内のとおり設計後、人件費、物価等の上昇により工事価格自体が非常に上がっているという状況がありますので、現在、上昇する見込みの部分も含めて令和7年度の高原小学校の改修についての予算措置の準備をしているところであります。ただいま申しました金額より増えてしまうことになるかと考えています。

委員からは、もう一つ質問をいただいております、学校給食の食べ残しや残飯の処理はどうしていますかとのことでした。

現状は、残渣等は燃やせるごみとして出しているところであります。また、子どもたちの食べる量は個人によって差がありますし、得意でないものがありますので、まず個人の食べられる量で配膳しまして、またおかわりが必要な子についてはなるべく食品ロスをなくすという中で先生方が努力いただいて、みんながおなかいっぱい食べられるように対処していると伺っております。

閉会を宣告する。

◎閉 会

10時53分

議事録署名委員

西田 次良

横山 由貴

